



広報うらにし10月号

第 188 号
2018 10月1日
発行：浦西自治会
編集：自治会広報部

・台風 24 号襲来

台風 24 号の被害はありませんでしたか？久しぶりの大型台風で恐怖を感じました。今回は、広範囲な停電で生活も脅かされました。高速道路も長時間閉鎖され、一般道では信号が点かず、交通混雑が発生しました。自治会内においても、カーポートの破損、大木の倒木等があったものの人身災害が無かったことを喜びたいものです。公民館でも一部会員の協力でいち早く暴風対策を行うことで何とかやり過ごせました。やはり「備えあれば憂い無し」を実践して災害に備えたいものです。そういう意味で、今後は定期的に防災講座・防災訓練を計画していきます。会員皆様に関心をもって参加していただきたいと思います。



・敬老会 9日(土) 正午

80 名余の 80 歳の方々をご招待したところ、約半数の方が参加して、子どもの琉舞、青年エイサー、フラサークルの踊り等盛りだくさんの舞台を楽しみながら、健康長寿を祝いました。「これからは、寿 Jr のメンバーとの交流を通して益々、寿クラブの活動を活性化していきたい」と平良保文会長が挨拶しました。浦西自治会の老人クラブ会員数は浦添で 1 位です。



行政区住民登録人口(9月末)

世帯数 680 総人口 1726
自治会加入 407 加入率 60%

定期清掃(第3日曜日)

リサイクル活動(同上)

//// 10月行事 ////

* 図書丸来館 7,21 日

1 日(月) 赤い羽根共同募金出発式

4 日(木) 青少年健全育成総決起

暴力団壊滅総決起大会

6・7 日 自治会対抗陸上競技大会

13 日(土) 自治会運動会

18 日(木) 行政コミュニティづくり推進委員会

20 日(土) 寿 Jr.ボウリング大会

クラシックコンサート予定

11 月 10 日(土) 午後 7 時～
浦西公民館 入場料：500 円
詳細は次号でお伝えします

・班長会 30 日(土) 午後 8 時～

班長 29 名中、26 名参加

班長引継会という事で沢山の班長が集まりました。前半の班長の労を労い後期班長の役割りを説明しました。その後、全員で集合写真を撮りました。後期は運動会行事が大きな仕事となります。会員皆様のご協力をお願いします。

班	氏名	班	氏名
1	上原 栄喜	16	島田 隆夫
2	中河 亨	17	永迫 雄二郎
3	棚原 幸雄	18	金城 栄次
4	仲宗根 盛郎	19	大城 廣次
5	諸見 達也	20	具志堅 正
6	山入端 實	21	根間 宏定
7	花城 三男	22	山川 武夫
8	佐久川 俊秀	23	大浜 永行
9	國仲 元一	24	上江洲 聡
10	西里 政子	25	古堅 敏光
11	下地 照義	26	伊波 勝夫
12	百名 恒子	27	内山 藤次
13	比嘉 憲雄	28	松本 行雄
14	比嘉 敏和	29	阿波根 昌義
15	平良 愛子		



金城英次(18 班)さんから、運動会への寄付 5,000 円頂きました。ありがとうございました。

・評議委員会 30 日(土) 午後 7 時～

議題

運動会の取組、役割分担

報告事項(抜粋)

- ・防災関連の助成金(最高 200 万円)応募
⇒防災・避難用品の要望(担架、トランシーバー、ベスト等)
- ・公園の除草作業を市の公園管理課でも定期的に実施するよう要望書を提出



・運動会だよ 10 月 13 日(土) 午後 1 時～

浦西中学校 体育館へ **全員集合！**

後期班長の大仕事になります。各班が協力して子ども会、青年会、寿クラブも参加して盛り上げたいと思っています。特に、得点競技に関しては力を入れて優勝を目指してほしいものです。昨年の優勝は F 棟。連覇を阻止する棟は？頑張って勝利の美酒を飲みましょう！
昨年の様子↓↓↓



・防災講座・消防訓練 22 日(土) 午前 10 時～12 時 <浦西自治会は海拔 80m> 25 名参加

消防訓練では浦添署から 3 名の署員が大型ポンプ車で駆けつけ、初期消火の実践及び被災者の搬送方法を教えてもらいました。消火器があっても、実際とさに使えぬか、今一度確認が必要です。この種の訓練で、緊急時に備えることは肝要です。また、防災講座では市の防災危機管理室の担当に防災、減災について説明してもらいました。浦添には伊祖断層があり、地震発生の可能性があり、備える必要があると力説していました。また、この浦西地域には液状化の恐れのある場所があるとの驚くべき情報もありました。(詳しくは WEB 県地図情報システム参照・防災)



・美らまち通り隊活動 23 日(水)

熱中症の防止と草花の生育には厳しい夏場は夏休みとした通り隊。久々の活動とあって沢山の隊員が集まり、爽やかな汗をかきました。今後は、F 棟のしらゆり公園周辺の歩道の植栽も手入れすることになりました。隣近所のご協力も宜しくお願いします。



・自治会対抗ハンドボール大会 16 日 男子 3 位

高良政幸・郁子夫妻(A48)による宣誓で始まった大会。政幸・翔太親子の連携により素晴らしい成績を残しました。優勝経験もある我が浦西。今回は、ぜひ優勝を！ 期待しましょう。



・ネパールだより E-53 坂本守章 …ネパール乾季から雨季に変わります…

一昨日(9/18)から降雨が無く、午前 9 時頃までヒマラヤ山脈の全景が見られるようになりました。ネパールは長かった雨季のシーズンから乾季のシーズンに気候が変わります。

首都のカトマンズに比べて現在住んでいるポカラの降雨は半端ではありませんでした。毎日が雨、しかも、降る時刻が決まっています。もちろん、長いスパンで見れば降雨時間帯の変化の波はありますが…

今回はネパール産コーヒーについて紹介いたします。余程のコーヒー愛好家でなければネパールでコーヒーが栽培されていることはご存じでないと思います。私もネパールに来るまではコーヒー栽培の事は知りませんでした。

コーヒー産地は私の住んでいるポカラ市から車で約 1 時間、南西部に位置する「シャンジャ郡」です。ミカン(ネパール語でス tantra)の産地ですが、近年はコーヒー栽培(写真 1)が盛んになって来ました。

先日、公用でシャンジャに行く機会がありました。ポカラを抜けると美しい棚田の水田を見ながら、平地のない山道を 1 時間過ぎると郡都「ワリン」に着きました。農業機関の職員の訪問でしたが、隣の部屋ではコーヒー栽培の研修会が行われていました。

早速、私たちの所へ、日本へコーヒーを輸出している会社の方が挨拶に来て、コーヒーの輸出状況を説明していました。話によると、A 品は全て日本に輸出しているとのこと、国内はお茶を飲む習慣で、コーヒーの消費は少ないとのことでした。出されたコーヒー(写真 2)は香りが良く、飲むと何とも言えない落ち着いた香りがしました。値段を尋ねると、それほど高いとは思いませんでした。

このコーヒー栽培、日本人によって栽培指導がなされ、安定出荷が行われているようです。セールスポイントとして「オーガニック・コーヒー」として販売されているので農薬を使っていません。しかし、栽培が長年になると色々な害虫が発生し、生産が不安定でしたが JICA 青年協力隊員の指導等で木酢等を用いて回避しているようです。

以前のネパール便りでも紹介しましたが、ネパールの農業には JICA 青年協力隊員の技術指導が至る所で評価されています。市場に行っても、日本の野菜が多くみられ、源を尋ねれば隊員達の足跡が農家から聞くことができます。ネパール産コーヒーを見つければ、ぜひ飲んでみてください。



*リサイクル収益金

9 月末実績(累計)
125,836 円

毎月第 3 日曜日

収益金は自治会活動費として有効に活用されています。今後とも、新聞、段ボール、アルミ缶などの提供にご協力をお願いします。



ペットのフン 放置しないで

